

□『新・要介護認定調査ハンドブック 改訂版』正誤表

本書に以下の誤りがございました。深く詫び申し上げますとともに、以下のとおり訂正させていただきます。

看護の科学社

訂正箇所	誤	正
p.206 上から 11 行目	・胃ろうを造設しており、薬はすべて注入されている。内服は行っていない。	「3. 全介助」に移動
p.206 上から 12 行目	・経管栄養のため、介護者が医師の指示通りチューブより注入している。	「3. 全介助」に移動
以下は、2010年6月刊行の第2刷より訂正されています。		
p.38 上から 10 行目	●片麻痺(右・左)のため衣服の着脱に工夫や熟練が必要で、また時間もかかる。	●を削除
p.38 下から4行目	●脳梗塞後遺症による軽度の片麻痺。体のバランスが取りにくく転倒しやすい…	●を削除し、「1. ない」に移動
p.39 上から 14 行目	●膝から下(右)欠損。補装具の使用、装着も介助者が行っている。	●を削除
p.39 上から 15 行目	●選択しないが、右手の親指以外の四指欠損のため、物をつかんだり持ったり…	「● 選択しないが、」までを削除
p.44 上から4行目	●目の高さの物しか取れない。高い所に手が届かない。	●を削除し、「1. ない」に移動
p.44 下から 12 行目	●人工関節のため、正座はできるが横座りができない。姿勢を崩せないため辛く…	●を削除し、「1. ない」に移動
p.44 下から 10 行目	●右股関節の手術をしたため、左足は外転できるが右足は全くできない。	●を削除し、「10cm 程度しか開脚できない」を追加
p.44 下から3行目	●膝に強い痛みがあり、立ち上がりに時間がかかり動作緩慢。	●を削除し、「1. ない」に移動
p.45 上から3行目	●膝から下(右)欠損。補装具の使用、装着も介助者が行っている。	●を削除
p.45 上から4行目	●握り拳のように固縮し、食事は全介助されている。	●を削除し、「1. ない」に移動

<p>p.45 上から5行目</p>	<p>☞ 選択しないが、指先が近位指節間(PIP)関節から親指以外4本欠損し…</p>	<p>☞ 選択しないが、」までを削除</p>
------------------------	---	------------------------